



No.1 Noodle Restaurant Company

証券コード:9900



No.1 Noodle Restaurant Company

高 齢

りん

第51期 上半期報告書 | 2020年4月1日～2020年9月30日





株主の皆様へ



2020年12月
代表取締役社長兼最高執行責任者 (COO)

伊藤 修二

平素は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。第51期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日）〈以下、上半期という〉のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

上半期におけるわが国経済は、世界規模の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内における消費活動が冷え込み、経済活動が大きく停滞することとなりました。同感染症においては、いまだ収束の目処は立っておらず影響は今後も続くことが予測されます。

外食産業におきましても、政府からの緊急事態宣言や、自治体からの外出自粛要請に伴い、営業自粛や営業時間短縮などから多くの店舗が通常の営業活動を控えることとなりました。緊急事態宣言の解除以降、徐々に売上高は回復基調となりましたが、累計では前年の水準を大幅に下回る状態となっております。

一方で、消費者の不要不急な外出自粛に伴い、外食から中食・内食へのシフトも進み、テイクアウトやデリバリー需要は堅調に推移しております。

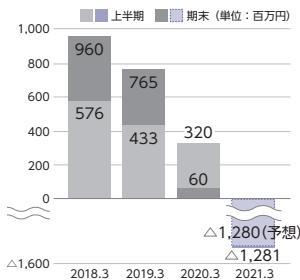
このような経営環境のもと当社グループでは、お客様起点思考の視座を堅持しながら店舗の改革を進め、グループビジョンである「No.1 Noodle Restaurant Company」を共有し、①事業基盤の強化②成長基盤の再構築を柱に取り組んでまいります。

本紙面は、その間の取り組み内容をご紹介いたしておりますので、ご覧いただければ幸いです。

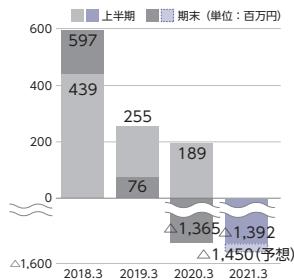
✓ 連結売上高



✓ 連結経常利益



✓ 親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益



✓ 連結純資産・連結総資産



「アフターコロナ」を見据えた成長基盤の再構築

業績と取り組み

【Q1】上半期業績と取り組みについて お聞かせください。

上半期および第2四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日）（以下、第2四半期という）の業績は、以下のようになりました。

	上半期実績値	計画値	第2四半期実績値
売上高	9,504百万円	9,500百万円	5,810百万円
営業利益	△1,299百万円	△1,350百万円	88百万円
経常利益	△1,281百万円	△1,300百万円	109百万円
親会社株主に帰属する純利益	△1,392百万円	△1,400百万円	22百万円

4月に政府より発出された緊急事態宣言や自治体からの外出自粛要請に伴う営業自粛や営業時間の短縮などの影響が大きく、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純損益は極めて厳しい結果となりました。6月には緊急事態宣言の解除や東京アラート解除などを受け、経済活動が再開されましたが、急速に冷え込んだ店内飲食需要の回復は鈍く、テイクアウト割引企画や駐車場販売を実施することにより、地域のお客様に当社グループ自慢の味を提供してまいりました。

コスト面においては、賃料減額交渉や管理可能経費の削減などに加え、グループ全体で構造改革に取り組み、コスト削減を進めております。これらの施策により、第2四半期に

おいては、感染症影響下ではありましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する純損益ともに黒字を確保することができました。当社グループでは引き続き、新型コロナウイルス感染症による内食・中食需要の拡大や高齢化社会を見据えた利便性向上に向けて、ご自宅で簡単に調理できるミールキットやテイクアウト商品の開発やデリバリー事業の拡大を継続しながら、業績の回復を目指してまいります。

当社グループの事業環境にもたらず不確定要素が大きい状況ではありますが、新型コロナウイルス感染症予防の取り組みが浸透したことや政府の経済支援策などにより、新型コロナウイルス感染症の蔓延初期と比較して、ご来客数は大幅に改善しております。こうした中、当社では今後の事業の継続性・発展性を明確にすることが上場企業としての責務と捉え、本年度の業績予想および2021年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画を策定いたしました。尚、当中期経営計画は事業環境の変化に迅速に対応するために、1年毎に経営計画を見直し、ローリングすることを方針としております。





経営の改善・改革

【Q2】新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の各種事業への取り組みや強化はいかがでしょうか。

当社グループでは、従業員の体調チェック強化やマスクの着用、お客様用アルコール噴霧器の設置、ソーシャルディスタンスを保つための告知など感染防止対策を講じ、「新しい生活様式」に則した店舗として、お客様に安心してご利用いただけるよう取り組んでまいりました。4、5月の感染拡大による政府からの緊急事態宣言や自治体からの外出自粛要請の際には、営業時間の短縮や一部業態において期間限定で終日ランチ営業を実施するなど、食のインフラとしての使命を果たすべく活動してまいりました。また、消費者の不要不急な外出自粛に伴う中食需要の拡大へ対応すべく、みそ煮込などの麺類をはじめ、弁当類や総菜などテイクアウトメニューの拡充やデリバリー事業の強化を行っております。さらに店舗において提供価値の担い手である従業員のモチベーション向上のために、人事制度や評価制度を時流に合わせて改訂するなど、労働環境の整備に取り組んでおります。

国内の出店状況につきましては、7月に千葉県印旛郡の酒々井プレミアムアウトレットフードコート内に「びんむぎ 酒々井店」を出店いたしました。また、10月に岐阜県岐阜市に、製麺大学からの業態変更となるセルフうどん業態「どんどん庵 岐阜加納店」を、さらに愛知県岡崎市に主力業態である「和食麺処 サガミ ルビットパーク岡崎店」を出店いたしました。新型コロナウイルス感染症収束後も依然として厳しい経済環境が継続

すると予測されますので、業績が低迷する店舗の整理を行うとともに、重点市場への出店を目指してまいります。

海外展開につきましては、7月にイタリア北部のモデナに「SAGAMI モデナ店」、9月には同じく北部のポローニャに同国3店舗目となる「SAGAMI ポローニャ店」をともに海外初のフランチャイズ方式の店舗として出店いたしました。また、ベトナム・ホーチミンに同国3店舗目となる、現地食材を使用した店内製麺のオペレーションを試験的に採用した「水山 ロッテマート ゴーバップ店」を9月に出店いたしました。

企業価値向上

【Q3】サガミグループのブランド化への取り組みについてお聞かせください。

当社グループの使命は、経営理念にも掲げております『「食」と「職」の楽しさの創造と、地域社会への貢献』を実現し「ゆたかさと笑顔」を創り上げていくことです。Q（品質）S（サービス）C（清潔）A（雰囲気）に加え、安全安心および食と健康を追求し、店舗における価値創造に加え、企業活動における「ゆたかさ（共創価値）の構築」への取り組みも必要となってまいります。

その一環として、中部・北陸地区で外食事業を営む有志企業10社にてお客様への価値提供分野においては切磋琢磨しながらも、調達や物流などの間接分野においては協働・協力をを行い、コスト改善や新たな付加価値創造を行うことを目的とした「共創 和や会（きょうそう なごやかかい）」に参画いたしました。「和や会」という名称には、各社が基盤としている「名古屋」

の会であること、そして「和やか」に協力しあえる仲との思いを込めております。また、当社グループの製造拠点である愛知県の尾西工場と埼玉県の入間工場において、食品安全マネジメントシステムISO22000：2018を更新いたしました。新たな取り組みを通じ、更なるCSV（共創価値の構築）ならびにESG（環境・社会・企業統治）をキーワードとした“三方よし”の経営を継続してまいります。

株主の皆様へ

【Q4】改めて株主の皆様へメッセージを お願いします。

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策として、業績や今後の事業展開ならびに内部留保の状況等を総合的に勘案しながら成果配分を行うことを基本方針としております。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響は甚大で、当社グループを取り巻く経営環境は今後も厳しい状況が続くものと想定されます。現時点におきましては、手元資金を確保しておくことで不測の事態が生じた場合の経営と雇用の安定化に備えることが株主共通の価値につながるものと考え、2021年3月期においては、中間配当を見送るとともに1株あたりの期末配当金予想を「0円」とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいります。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見えないことから、2020年6月にお送りいたしました株主様御優待券の有効期限を2021年3月31日まで延長する旨、

そして株主様御優待割引券をテイクアウト利用時にもご使用いただける旨を発表させていただいております。ぜひ当社グループ店舗にてご使用いただきますようお願い申し上げます。

当社はお蔭様で2020年3月4日に創業50周年を迎えることができました。今後、新たな50年に向けて、当社経営理念『私たちは、「食」と「職」の楽しさを創造し、地域社会に貢献します ～すべては みんなのゆたかさと笑顔のために～』の具現化をさらに進めてまいります。『～すべては みんなのゆたかさと笑顔のために～』の言葉には株主様、お客様、お取引先様、従業員、そのご家族や地域社会も含まれます。コロナ禍において、時代の変化に柔軟に対応し、当社グループ一丸となってこの厳しい環境を乗り越えてまいります。

株主の皆様におかれましては今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。





中期経営計画策定

当中期経営計画の対象期間においては、新型コロナウイルス感染拡大影響や世界的な景気変動が想定されるなど、不透明な環境にあります。そのような事業環境の変化に迅速に対応することは、社内の事業推進において最も重要であり、適切な目標を設定し情報を開示することは、お客様や株主の皆様、関係者の皆様との関係構築の上で、不可欠であると考えております。そのような考えのもと、「生産性の本質改革」と「再成長の創造」を戦略骨子とした中期経営計画を策定いたしました。withコロナ時代、afterコロナ時代に向けて更なる事業基盤の強化、成長基盤の再構築を進めてまいります。

ローリングプラン数値目標は下記のとおりでございます。

(単位：百万円)

【連結】	2019年度 (2020年3月期)	2020年度 (2021年3月期)	2021年度 (2022年3月期)	2022年度 (2023年3月期)
売上高	26,437	21,450	24,500	26,000
営業利益	55	△1,300	250	600
経常利益	60	△1,280	300	650
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,365	△1,450	100	300



新型コロナウイルス感染症対策

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、従業員の検温および体調チェックの強化、マスク着用、手洗いの強化、ソーシャルディスタンスの確保、お客様用アルコール噴霧器の設置など、衛生管理の徹底および安全対策に万全を期すとともに、食のインフラを維持し、地域社会を支えるため感染症拡大防止に留意しながら、営業時間（深夜時間）短縮等の対応にて営業を継続いたしました。引き続きお客様に安心してご利用いただけるよう努めてまいります。



■ 会計時のソーシャルディスタンス確保の案内



■ お客様用アルコール噴霧器の設置



■ 飛沫防止措置として仕切板の設置

TOPICS



和食麵処サガミ新規出店のお知らせ

10月30日に愛知県岡崎市にグループ3店舗目となる「和食麵処サガミ ルビットパーク岡崎店」を出店いたしました。同店はお客様が安全・安心にご来店いただけるために、店舗入口へのAI体温センサーの設置に加え、客席のテーブルや椅子・トイレを含めた店舗全般にチタンコーティングを実施、厨房内には光触媒と銀イオンによる殺菌・除菌効果がある蛍光灯の設置など抗ウイルス対策を施しました。

和食麵処サガミ ルビットパーク岡崎店

住 所：愛知県岡崎市岡崎駅南土地区画整理52街区1番

電話番号：0564-64-7700

営業時間：8時～22時（オーダーストップ21時30分）



TOPICS



テイクアウトメニューの拡充

当社グループではご自宅でも和食麵処サガミや味の民芸の味をより楽しんでいただけるようテイクアウトメニューを拡充いたしました。和食麵処サガミでは人気のみそ煮込や四川風みそ煮込、味の民芸では民芸すきうどんといったご自宅で楽しめるメニューが登場いたしました。

ぜひ、お近くの店舗をご利用くださいませ。





部門別外食事業の状況

和食麺類部門

6,227 百万円 **65.5%**

和食麺類部門では、当社主力業態である「和食麺処サガミ」において、全店販売促進企画として「料理フェア」を3回、「サガミ夏の大感謝祭」、「串かつ90円企画」、「手羽先70円企画」及び「一品料理増量企画」を各1回、高まるテイクアウト需要に対応するため、「テイクアウト商品全品10%OFF企画」及び「テイクアウト20%OFFチラシ」の配布を行いました。また、広告宣伝として、「シズル感」や「団欒」をテーマにしたテレビCMを2回実施いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は継続しており、既存店売上高は前年同一期間に対して30.6%減となり、既存店客数は前年同一期間に対して33.4%減、客単価が前年同一期間に対して4.2%増となりました。

店舗関係では、「和食麺処サガミ 豊橋橋店」(5月)、「和食麺処サガミ 新庄店」(7月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗



133 店舗 (FC含む)

どんどん庵部門

357 百万円 **3.7%**

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を5回実施いたしました。店舗関係では、「どんどん庵 豊田逢妻店」(4月)、「どんどん庵 東中島店」(8月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗



34 店舗 (FC含む)

味の民芸部門

2,113 百万円 **22.2%**

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を4回実施したほか、「テイクアウト商品割引企画」、「感謝祭企画」を各1回実施いたしました。

店舗関係では、「味の民芸 春日部ユリノキ通り店」(5月)、「味の民芸 練馬平和台店」(9月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗



53 店舗 (FC含む)

その他の部門

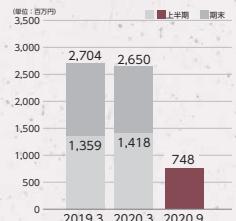
748 百万円 **7.8%**

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」において、「料理フェア」を3回、「テイクアウト商品割引企画」、「プレミアム商品券販売企画」を各1回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「料理フェア」を4回実施いたしました。

国内店舗関係では、「びんむぎ 酒々井店」(7月)を出店いたしました。一方で、「健やか食堂」(6月)、「さがみ庭 イオン各務原店」(9月)、「かつたに アピタ四日市店」(9月)、「かつたに イオンナゴヤドーム前店」(9月)を閉鎖いたしました。

海外店舗関係では、イタリアに「SAGAMI モデナ店」(7月)「SAGAMI ボローニャ店」(9月)、ベトナムに「水山 ロッテマート ゴーパップ店」(9月)を出店いたしました。一方で、「SAGAMI セントラルワールド店」(9月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗

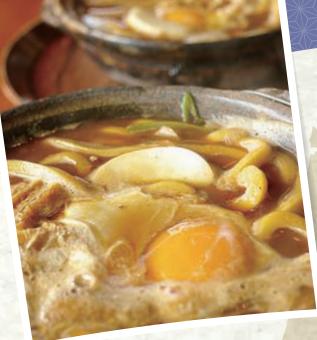


34 店舗 (FC含む)

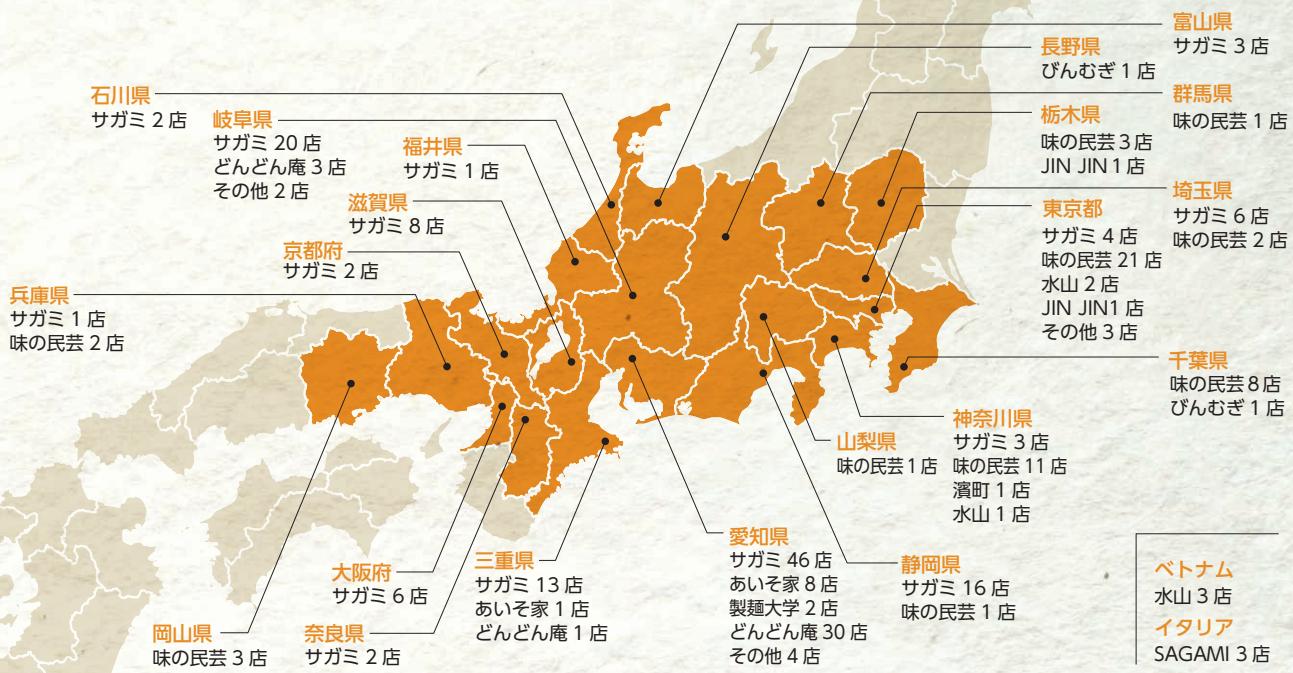
店舗ネットワーク

(2020年9月30日現在)

当社グループは、「和食麺処 サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どん
どん庵」「水山」「製麺大学」「さがみ庭」「びんむぎ」「JIN JIN」「濱町」
「DelaPASTA Kitchen」「かつたに」「ぶがか」「SAGAMI」を展開し
ております。また海外はベトナムのホーチミン、イタリアのミラノ、
モデナ、ボローニャに展開しております。



合計
254
店舗



株主様御優待券の有効期限延長のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響が長期に亘ると予測される状況に鑑みて、2020年6月にお送りいたしました株主様御優待券の有効期限を、2021年3月31日まで延長いたしました。テイクアウト商品にもご利用いただけますので、グループ店舗にてご使用いただけますようお願い申し上げます。

対象の御優待券 **2020年12月25日** の有効期限

延長後

2021年3月31日

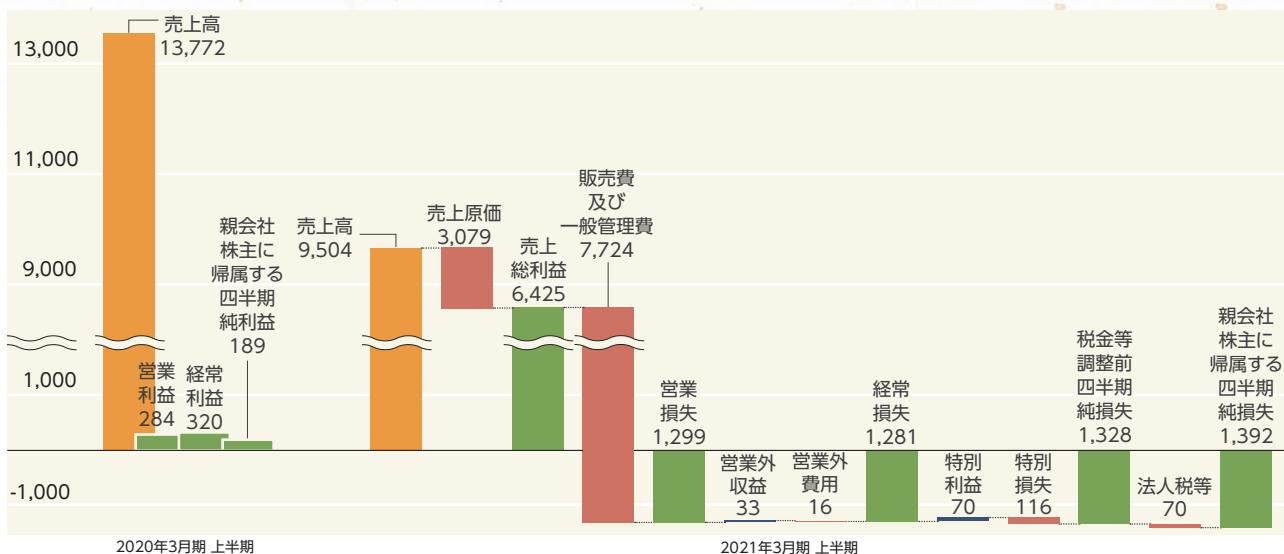




連結財務諸表 (要約)

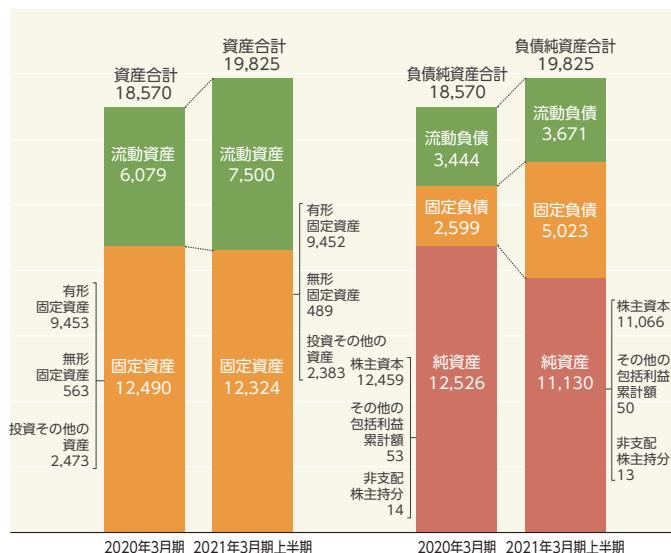
連結損益計算書

(単位：百万円)



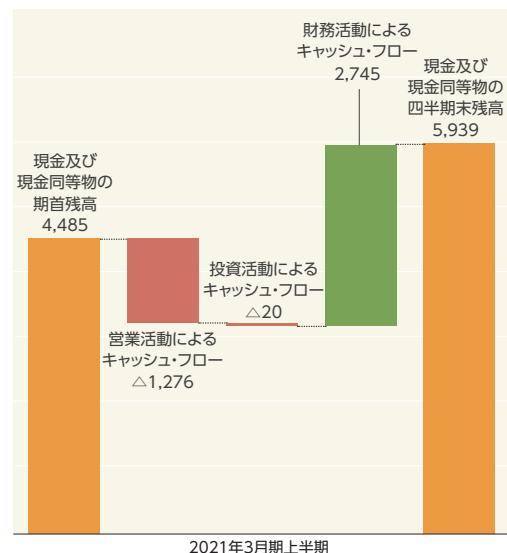
連結貸借対照表

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)





■会社概要

商号	株式会社サガミホールディングス
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	7,178,109,149円
従業員数	630名
本社	名古屋市守山区八剣二丁目118番地
店舗数	254店舗
グループ企業	サガミレストランズ株式会社 味の民芸フードサービス株式会社 株式会社サガミマネジメントサポート 株式会社サガミフード サガミインターナショナル株式会社 SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD. BANGKOK SAGAMI CO.,LTD. NADEERA GLOBAL CO.,LTD. VIETNAM SAGAMI JOINT STOCK COMPANY SAGAMI ITALIA S.R.L.

■役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役会長
兼最高経営責任者 (CEO) 鎌田 敏行

代表取締役社長
兼最高執行責任者 (COO) 伊藤 修二

取締役専務執行役員 大西 尚真

取締役執行役員 長谷川 喜昭

取締役執行役員 鷺津 年春

取締役 遠藤 良治 (社外)

取締役 川瀬 千賀子 (社外)

取締役常勤監査等委員 古川 賢一郎 (社外)

取締役監査等委員 神谷 俊一 (社外)

取締役監査等委員 村上 貴子 (社外)

(注) 遠藤良治、川瀬千賀子、古川賢一郎、神谷俊一および村上貴子の各氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。

■株式情報

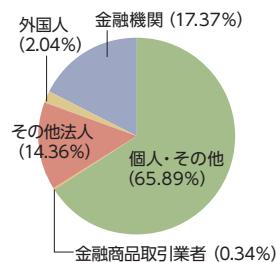
1 発行可能株式総数	100,000,000株
2 発行済株式総数	26,501,784株
3 株主数	17,144名
4 大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	11,940	4.50
アサヒビール株式会社	10,320	3.89
株式会社愛知銀行	9,239	3.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,304	2.75
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	5,456	2.06
株式会社昭和	4,339	1.63
第一生命保険株式会社	3,990	1.50
サガミ共栄会	3,968	1.49
大嶋つき子	3,754	1.41
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,666	1.38
合計	63,978	24.15

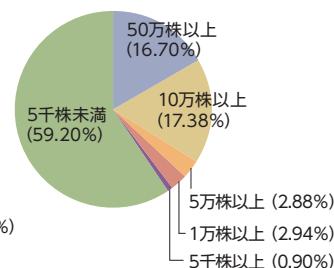
(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
2. 当社は、自己株式として16,981株を所有しております。
3. 当社は、株式給付信託(BBT)を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が130,700株を所有しておりますが、ここでは上記自己株式に含めておりません。

■株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告
定時株主総会	毎年6月下旬		事故その他やむを得ない事由によって
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日		電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ 公告いたします。	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
		インターネット ホームページ	https://www.sagami-holdings.co.jp/



株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話照会先 電話 0120-782-031 (通話料無料)

株主優待のご案内

・1,000株以上保有の株主様※1

年間3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券
(1万5千円を年2回)を贈呈

・500株以上1,000株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間10枚(5枚を年2回)贈呈

・100株以上500株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間4枚(2枚を年2回)贈呈

※1.1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「SAGAMI」「さがみ庭」「ごちたく」「びんむぎ」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「濱町」「かつたに」「ぶぶか」にてご利用いただけます。

※2.1枚につき、割引上限金額は3,000円(税込)となります。株主優待券を含む他の券との併用はできません。ご飲食代金およびテイクアウト商品代金にご利用いただけます。「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「びんむぎ」「かつたに」「ぶぶか」においては、20%割引ではなく、お一人100円(税込)割引とさせていただきます、1枚で4名様までご利用いただけます。



【権利確定日】毎年3月31日、9月30日
【発送予定】毎年6月下旬、12月中旬



左記QRコードよりご利用店舗
をご確認いただけます。

50周年記念優待に関するお知らせ

当社は、創業50周年を記念し、2020年3月末日ならびに2020年9月末日において1,000株以上の当社株式を保有していただいている株主様を対象として株主様御優待券の増額をいたしております。

【内容】年間4万円分(消費税を含む)の株主優待食事券を贈呈いたします。

従来の優待	50周年記念優待
年間30,000円分(半期15,000円分)	年間40,000円分(半期20,000円分)

株式会社サガミホールディングス

〒463-8535 名古屋守山区八剣二丁目118番地
電話 052-737-6000

